

令和 2 年度群馬県地域医療介護 総合確保計画に関する事後評価

令和 5 年度執行分 (執行実績のない個票を除く) 群馬県

※ 本紙は、計画期間満了の翌年度まで、毎年度追記して国に提出するとともに、公表することに努めるものとする。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【NO.1】 群馬県介護施設等の整備に関する事業	【総事業費】 1,202,191 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進する。 アウトカム指標：多様な福祉・介護サービス基盤の整備を計画的に推進する。	
事業の内容（当初計画）	①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。 ②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。 ③既存施設等の改修に対する助成を行う。 ④介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な経費に対して支援を行う。	
アウトプット指標（当初の目標値）	地域包括ケアシステムの構築に向けて、第7期高齢者保健福祉計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。	
アウトプット指標（達成値）	・介護施設の開設準備経費等支援 5施設 ・既存施設等の改修に対する助成（看取り環境整備） 8施設 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な簡易陰圧装置の整備経費の補助 93事業所	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 多様な福祉・介護サービス基盤の整備を計画的に推進している。 （1）事業の有効性 地域密着型サービス施設等の整備の促進により、高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 （2）事業の効率性 県補助金交付要綱に調達方法や手続について行政の取扱いに準拠するよう定めることで一定の共通認識のもとで施設整備を行い、調達の効率化が図っている。	
その他		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 基盤整備 (中項目) 基盤整備 (小項目) 介護人材確保対策連携強化事業 (協議会設置等)	
事業名	【No. 1】 介護人材確保対策会議	【総事業費】 66 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	介護関係団体や関係行政機関等を構成員とする介護人材確保対策会議を開催する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	会議の開催回数 2 回 介護人材確保対策の総合的な推進	
アウトプット指標 (達成値)	会議の開催回数 1 回	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 (40,843 人) に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった (介護職員数の公表は翌々年度) <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452 人 (R3) →38,481 人 (R4) → 37,664 人 (R5) 介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4) → 92.2% (R5)	
	(1) 事業の有効性 各団体・機関等の介護人材確保に向けた取組について情報共有を行うとともに、県が実施する事業の検討を行うなど、効果的な介護人材確保対策の実施に向け各団体・機関等の連携を図	

	<p>った。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>介護労働安定センター群馬支部が主催する「介護労働懇談会」と開催目的及び構成員が類似することから、本会議と合同で開催した。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度66千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 基盤整備 (中項目) 基盤整備 (小項目) 介護人材確保対策連携強化事業 (協議会設置等)	
事業名	【No. 1】 介護人材確保対策会議	【総事業費】 66 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	介護関係団体や関係行政機関等を構成員とする介護人材確保対策会議を開催する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	会議の開催回数 2 回 介護人材確保対策の総合的な推進	
アウトプット指標 (達成値)	会議の開催回数 1 回	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 (40,843 人) に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった (介護職員数の公表は翌々年度) <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452 人 (R3) →38,481 人 (R4) → 37,664 人 (R5) 介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4) → 92.2% (R5)	
	(1) 事業の有効性 各団体・機関等の介護人材確保に向けた取組について情報共有を行うとともに、県が実施する事業の検討を行うなど、効果的な介護人材確保対策の実施に向け各団体・機関等の連携を図	

	<p>った。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>介護労働安定センター群馬支部が主催する「介護労働懇談会」と開催目的及び構成員が類似することから、本会議と合同で開催した。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度66千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業	
事業名	【No. 2】 介護の魅力発信事業	【総事業費】 0 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の魅力を発信するため、介護関係団体等と協働したイベントの開催等を行う。 ・介護の仕事や介護の魅力等を紹介するとともに、介護職員に対して明るく親しみやすい印象を持ってもらうために児童・生徒向けパンフレット (副教材) 等を作成する。 	
アウトプット指標 (当初の目標値)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の魅力を幅広い発信 介護の仕事PRイベントの開催 1回 (来場者 1,500人) 児童・生徒向けパンフレット配布数 60,000部	
アウトプット指標 (達成値)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大規模なイベントは開催せず、写真展の開催に変更 ・パンフレットは配布希望があった事業所等へ配布した (34部) ・令和 5 年度は、それぞれの立場で介護を考えていただくことを目的に、「介護の日」に合わせて広報動画計 4 編を作成した。 	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 (40,843 人) に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった (介護職員数の公表は翌々年度) <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた	

	<p>介護職員数 37,452人 (R3) →38,481人 (R4) → 37,664人 (R5)</p> <p>介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4) → 92.2% (R5)</p>
	<p>(1) 事業の有効性 介護の仕事を紹介する写真展を開催するほか、希望があった事業所等へパンフレットを配布することで、介護職の魅力を紹介した。また、「介護の日」に合わせて広報動画を作成することで、介護の魅力発信につなげた。</p> <p>(2) 事業の効率性 介護の仕事PRイベントについては、写真展や動画作成等を通じて介護職へのマイナスイメージを払拭することができた。</p> <p>また、児童・生徒向けパンフレットについては、学年別の理解力を考慮し、記載内容を変えて作成した。</p>
その他	<p>令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度0千円</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業	
事業名	【No. 3】 介護への理解促進事業	【総事業費】 2,946 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護福祉士養成校、介護福祉士養成校協議会、介護労働安定センター、老人保健施設協会等	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる平成37年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数40,843人	
事業の内容（当初計画）	○介護人材参入促進事業 介護福祉士養成校が行う介護の魅力を発信する取組及び介護や介護の仕事への理解を促進する取組等を支援する。 ○介護への理解促進事業 介護関係団体や介護事業者等が行う介護の魅力を発信する取組及び介護や介護の仕事への理解を促進する取組等を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・介護の理解促進事業への幅広い支援 事業実施件数11件/年	
アウトプット指標（達成値）	R5年度 事業実施件数：53件	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452人（R3）→38,481人（R4）	

	<p>→ 37,664人 (R5)</p> <p>介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4)</p> <p>→ 92.2% (R5)</p>
	<p>(1) 事業の有効性</p> <p>現役の介護職員等が中学、高校に訪問し、介護現場での介護や介護の仕事の魅力を紹介したことで、生徒 3,317 名に対して介護の理解促進を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>介護福祉士養成施設及び介護サービス事業者団体が実施主体のため、全県的に実施し、効率的に参入・理解促進を図ることができた。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度2,946千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 若者・女性・高齢者など多様な世代を対象とした介護の職場体験事業	
事業名	【No. 3 3】 介護の職場体験事業	【総事業費】 357 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護事業者団体等	
事業の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる平成 37 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	若者・女性・高齢者など多様な介護未経験者等に向けて介護事業者団体等が行う職場体験を含む研修等を支援する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	・介護の職場体験による参入促進 (事業実施件数 1 2 件)	
アウトプット指標 (達成値)	R 5 年度 事業実施件数：1 件 介護助手養成支援事業 1 件 (参加施設数 6 施設)	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 (40,843 人) に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452 人 (R3) →38,481 人 (R4) → 37,664 人 (R5) 介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4) → 92.2% (R5)	

	<p>(1) 事業の有効性 介護未経験者が職場体験を含む研修等を受講することにより、介護業界への就業が期待できる。</p> <p>(2) 事業の効率性 本事業の実施主体は、介護サービス事業者団体であったため、全県で実施するなど事業の効率化が図られた。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度357千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 参入促進のための研修支援 (小項目) 介護福祉士養成課程に係る介護実習支援事業	
事業名	【No. 7】 介護実習支援事業	【総事業費】 25 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護福祉士会	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数 40,843人	
事業の内容（当初計画）	介護関係団体や介護事業者等が介護実習受入施設・事業所に対して介護実習の円滑化のために行う取組等を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・実施件数 1件/年 ・介護実習の円滑化	
アウトプット指標（達成値）	27年度 実施件数：1件 28年度 実施件数：1件 29年度 実施件数：1件 30年度 実施件数：1件 令和元年度 実施件数：0件 令和2年度 実施件数：1件 令和3年度 実施件数：1件 令和4年度 実施件数：1件	

	令和5年度 実施件数：1件
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/>観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>観察できた</p> <p>介護職員数 37,452人（R3）→38,481人（R4） → 37,664人（R5）</p> <p>介護職員の充足率 91.7%（R3）→94.2%（R4）→ 92.2%（R5）</p> <p>（1）事業の有効性 介護実習指導者講習修了者に対するフォローアップ研修を5名が受講し、介護福祉士の養成を促進することができた。</p> <p>（2）事業の効率性 本事業の実施主体である職能団体の介護福祉士会のネットワークを活用し、広く全県の実習指導者を対象として、事業を実施することができている。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度25千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業	
事業名	【No. 1 1】ぐんま認定介護福祉士養成事業	【総事業費】 10,660 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる平成 37 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。	
事業の内容（当初計画）	介護福祉士の意欲向上と職場定着を図るための研修。180 時間（17 日間）の研修及び認定試験を実施する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんま認定介護福祉士 平成 26 年度までに 500 人養成 ・平成 27 年度～平成 30 年度までは各年 60 人養成 ・令和元年度からは各年 50 人養成 	
アウトプット指標（達成値）	令和 5 年度末までの認定者 857 名 令和 5 年度 認定者数 24 名	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数（40,843 人）に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった（介護職員数の公表は翌々年度） <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452 人（R3）→38,481 人（R4） → 37,664 人（R5） 介護職員の充足率 91.7%（R3）→94.2%（R4） → 92.2%（R5）	
	（1）事業の有効性 各年一定の認定者を養成することができており、介護施設等におけるリーダーの育成が推進されたが、令和 5 年度は受講対象者である介護職員が業務多忙であることなどの理由から、研修受講者数の確保が難しく、目標に到達しなかった。今	

	<p>後も引き続き、オンラインの活用による利便性の向上や、介護施設等への周知等を通して、目標達成を図る。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>研修の実施を専門機関に委託し、県は指導・監督する形で役割分担することにより、効率化な運用を図ることができた。</p>
その他	<p>令和2年度 0 千円、令和3年度 0 千円、令和4年度 0 千円、令和5年度 10,660 千円</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業	
事業名	【No. 1 2】介護知識・技術普及啓発事業	【総事業費】 3,256 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	施設職員や県民を対象に、介護技術スキルアップ、介護支援技術、認知症介護スキルアップ、人材育成の分野に関する講座を開催し、高齢者ケアに関する専門的な能力・技術の向上を支援する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	・施設職員の介護知識、技術のレベルアップ支援、県民の介護知識や技術を身につけるための支援として 10 講座を開催 (受講者数 805 名)	
アウトプット指標 (達成値)	令和 5 年度：12 講座を開催 (受講者数：594 人)	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 (40,843 人) に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった (介護職員数の公表は翌々年度) <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452 人 (R3) →38,481 人 (R4) → 37,664 人 (R5) 介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4) → 92.2% (R5)	
	(1) 事業の有効性	

	<p>研修参加者のニーズに応じた講座メニューを設けることにより、様々な面から高齢者ケアに関する技術を学ぶ機会を設けることができた。</p> <p>また、修了者が増加するに伴い、介護職員等の介護知識及び技能の底上げを図ることができた。</p> <p>ただし、受講対象者である介護職員が業務多忙であることなどを理由に、研修受講者数の確保が厳しくなっているため、オンラインを活用するなどして、利便性の向上を図りたい。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>研修の実施を専門機関に委託し、県は指導・監督する形で役割分担することにより、効率化な運用を図ることができた。</p>
その他	<p>令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度3,256円</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 資質の向上 (中項目) 研修代替要員の確保支援 (小項目) 各種研修に係る代替要員の確保対策事業	
事業名	【No. 1 4】代替職員の確保による実務者研修等支援	【総事業費】 1,070 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数 40,843人	
事業の内容（当初計画）	介護事業者が介護職員等実務者研修等を受講させる場合、研修を受講している期間に関する必要な代替職員の確保を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> ・代替職員派遣事業所数 10事業所／年 ・介護職員のスキルアップの推進 	
アウトプット指標（達成値）	<ul style="list-style-type: none"> ・27年度 事業所数：5事業所 ・29年度 事業所数：5事業所 ・30年度 事業所数：0事業所 ・令和元年度 事業所数：4事業所 ・令和2年度 事業所数：5事業所 ・令和3年度 事業所数：11事業所 ・令和4年度 事業所数：5事業所 ・令和5年度 	

	事業所数：11事業所
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/>観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>観察できた</p> <p>介護職員数 37,452人（R3）→38,481人（R4） →37,664人（R5）</p> <p>介護職員の充足率 91.7%（R3）→94.2%（R4） →92.2%（R5）</p> <p>（1）事業の有効性 本事業は、介護職員による研修等の受講を補助することにより、介護職員のスキルアップと定着を図るものである。 令和5年度は、11事業所に補助を行い、目標を達成した。</p> <p>（2）事業の効率性 平成30年度には事業所が既存の非常勤職員の勤務時間増による代替分についても補助の対象とするなど、制度を見直したところである。 令和6年度以降も引き続き介護事業所へ事業の周知を図り、補助事業所の増加を図る。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度1,070千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 労働環境・処遇の改善 (中項目) 勤務環境改善支援 (小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業	
事業名	【No. 26】雇用管理改善方策普及・促進事業	【総事業費】 6,090千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県、介護労働安定センター等	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数40,843人	
事業の内容（当初計画）	介護関係団体や介護事業者等が行う雇用管理改善のための取組の支援を行うほか、介護施設・事業所に専門家派遣等を行うことにより、課題解決を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・介護事業者における雇用管理改善の推進（アドバイザー1名配置、コンサル派遣20回） ・処遇改善計画書提出事業所 100事業所	
アウトプット指標（達成値）	アドバイザー1名配置、コンサル派遣67回	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452人（R3）→38,481人（R4） → 37,664人（R5） 介護職員の充足率 91.7%（R3）→94.2%（R4） → 92.2%（R5）	
	（1）事業の有効性 本事業の実施により、令和5年度は介護施設・事業所に対し、308件の相談援助及び67件の専門家派遣を実施し、介護事業者における雇用管理改善が促進された。	

	<p>(2) 事業の効率性</p> <p>「介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律」に基づく厚生労働大臣の指定を受けた（公財）介護労働安定センターに事業の一部を委託し、介護施設・事業所における雇用管理改善に向けた取組の支援等を行うことで、効率的に事業を執行することができた。</p>
その他	令和2年度 54 千円、令和3年度 0 千円、令和4年度 0 千円、令和5年度 6,036 千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 基盤整備 (中項目) 基盤整備 (小項目) 人材育成等に取り組む事業所の認証評価制度実施事業	
事業名	【No. 29】 介護事業者認証評価事業	【総事業費】 5,234 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数40,843人	
事業の内容(当初計画)	群馬県が、人材育成及び処遇・職場環境の改善に積極的に取り組む介護事業者を「ぐんま介護人材育成宣言事業者」として認定し、その取組を広く公表する。	
アウトプット指標(当初の目標値)	・宣言認定 80事業者	
アウトプット指標(達成値)	・宣言認定 19事業者	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数(40,843人)に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった(介護職員数の公表は翌々年度) <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 37,452人(R3)→38,481人(R4) →37,664人(R5) 介護職員の充足率 91.7%(R3)→94.2%(R4) →92.2%(R5)	
	(1) 事業の有効性 令和5年度は、新たに19事業者が人材育成及び処遇・職場環境改善に取り組むことを宣言し、令和5年度末時点で188事	

	<p>業者において取組が実施された。また、4事業者を認証事業者として認証し、一定程度の効果が得られたが、宣言事業者数及び認証事業者数の目標には到達しなかった。今後、当該事業の普及を継続するとともに、認証事業者の取組事例を広く公表すること等により、目標達成を図る。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>「介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律」に基づく厚生労働大臣の指定を受けた（公財）介護労働安定センターに事業の一部を委託し、人材育成及び処遇・職場環境改善の取組に対して、アドバイザーの訪問による相談援助や専門家派遣による支援等を行うことで、効率的に事業を執行することができた。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度5,234千円

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 将来の介護サービスを支える若年世代の参入促進事業	
事業名	【No.30】将来の介護サービスを支える若年世代の参入促進事業	【総事業費】 3,180 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数40,843人	
事業の内容（当初計画）	介護福祉士養成校が行う介護の魅力を発信する取組や介護の仕事への理解を促進する取組等、及び留学生に対する日本語指導等の取組を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・支援する養成校の数 5校	
アウトプット指標（達成値）	平成30年度 ・支援した養成校の数 4校 令和2年度 ・支援した養成校の数 4校 令和3年度 ・支援した養成校の数 4校 令和4年度 ・支援した養成校の数 4校 令和5年度 ・支援した養成校の数 4校	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった（介護職員数の公表は翌々年度）	

	<p>☑観察できた</p> <p>介護職員数 37,452人 (R3) →38,481人 (R4) → 37,664人 (R5)</p> <p>介護職員の充足率 91.7% (R3) →94.2% (R4) → 92.2% (R5)</p> <p>(1) 事業の有効性</p> <p>令和5年度には、4校の専門学校等において中高生や地域住民へ福祉・介護の仕事の魅力を発信して理解を深める取組、また1校の専門学校においてカリキュラム外で留学生に日本語学習支援の取組が行われたことで、介護人材の新規参入促進を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>専門知識を有する福祉系の専門学校等が、進路選択の一つとして、中高生や地域住民に福祉・介護の仕事の魅力を直接伝えたり、留学生の学習支援を行ったりすることで、効率的に事業を執行することができた。</p>
その他	令和2年度0千円、令和3年度0千円、令和4年度0千円、令和5年度3,180千円